

会場とリモート<Zoom>

コロナ禍と戦禍のあいだで、 ケアの倫理を考える

講師：岡野 八代（同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教員）

2年の新型コロナウイルス・パンデミックは、政治がいかにわたしたちの命と生活を支えるケアを無視するどころか、見下してきたことを明らかにしました。また、2月に始まるウクライナ戦争が明らかにしたことは、ケアを顧みない政治は、国を守るという名目で、軍事力に頼るということです。ケアを通じて、この矛盾するような状況について考えたいと思います。

日時 2022年 **7月9日(土)** 13:30 ~ 15:50

会場・参加方法 関西セミナーハウス、または、リモート参加 (Zoom)

参加費 来館/リモート共通 1,500 円 学生 500 円 [リモートは振込で (振込先裏面)]

講師は、会場で講演し、話し合いに参加します。参加者は、次のいずれかの方法で参加できます。

[来館参加] 関西セミナーハウスの会場に集まり、講演を聞き、話し合いに参加します。

[リモート参加] パソコンかスマートフォンを利用して、任意の場所でネットを通して参加することができます。申し込みの際にメールアドレスをお知らせください。メールアドレスあてにZoomの招待状をお送りします。



岡野 八代 おかの やよ

同志社大学大学院グローバル・スタディーズ研究科教員、
専門は西洋政治思想史・フェミニズム 理論。

主著に『ケアするのは誰か?』（白澤社）、『戦争に抗する』（岩波書店）、『フェミニズムの政治学』（みすず書房）ほか。訳書に、『ケア宣言』（大月書店）、『正義への責任』（岩波文庫）。

◎スケジュール◎

- 13:30～14:40 発題・講演
- 14:40～14:50 休憩
- 14:50～15:50 質疑とはなしあい



【Zoomによるリモート参加の方へ】

- ・ログインの案内は、締め切り後送信します。
- ・当日 13:30 までにログインしてください。
- ・参加費は、下記いずれかにお振込みください。

【郵便振替】01020-1-5184(店番 109 当座 0005184)

加入者名 関西セミナーハウス活動センター

【京都銀行】修学院支店 (コード 0158 店番 145)

普通預金 3192884

名義 公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 所長代行 榎本 栄次

* お振込の証票をもって領収書に代えます。別途領収書が必要な方はお知らせください。

【来館参加の方へ】

- ・ご出発前に、**検温**をお願いします。
 (未確認の場合、来館時をお願いいたします。)
- ・ご体調のすぐれない方は、参加をお控えください。
- ・開催中は、**マスク**の着用をお願いします。

* お申込みには、事務局から電子メールか電話で受け取りのお知らせをします。申込み後2～3日経っても返信が無い場合は、不着の可能性がありますので、お電話などでお問い合わせ下さい。

※ リモート映像の録画、録音は、ご遠慮ください。

【申込み・問合せ】

公益財団法人日本クリスチャン・アカデミー
 関西セミナーハウス活動センター
 〒606-8134 京都市左京区一乗寺竹ノ内町 23

<http://www.academy-kansai.org>

電話 075-711-2117(直)

FAX 075-701-5256

電子メール office@academy-kansai.org



* 地下鉄烏丸線松ヶ崎駅、叡山電鉄修学院駅までワゴン車で送迎いたします。定員がありますので、ご希望の方は予めお知らせ下さい。地下鉄の最寄駅は松ヶ崎駅ですが、北山駅のほうがタクシーを拾いやすいです。

—————2022年度 修学院フォーラム「福祉」第2回 参加申込書—————

(フリガナ) 名 前	所 属
住 所 [〒]	
電話 () - FAX () - 携帯 ()	
電子メール :	@
通信欄 : <参加方法> いずれかに○をおつけください。[来場参加・リモート参加]	